



2023年3月14日

各位

会社名 株式会社 鶴 弥

代表者名 代表取締役社長 鶴見 哲

(コード番号：5386)

東証スタンダード市場・名証メイン市場)

問合せ責任者 取締役管理本部長 満田 勝己

(TEL. 0569-29-7311)

## 業績予想に関するお知らせ

当社は、2023年1月31日公表の2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)で未定としておりましたが、2023年3月期通期の業績予想について下記のとおりお知らせいたします。

記

### 1. 2023年3月期通期の個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	6,950	Δ290	Δ170	Δ140	Δ18.04
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期通期実績 (2022年3月期)	7,739	150	189	128	16.84

### 業績予想の理由

2023年3月期通期におきましては、国際的な資源資材高や国内の物価上昇、さらに住宅市場の先行き不透明感が一層強くなり、業績予想の合理的な算定を行うことが困難として未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報に基づき公表することといたしました。

売上高につきましては、当社の業績に影響する持家着工戸数が前年同期比で大きく落ち込み、減収となる見込みです。損益面につきましては、コスト削減や歩留り向上、2022年3月から製品価格の改定を実施しておりますが、国際的な原油価格の上昇と円安進行に加え、電力、鋼材や木材、石油製品、運送費用等が幅広く製造費用を押し上げ、営業利益、経常利益、当期純利益は赤字となる見込みです。

なお、2023年3月期通期の期末配当予想につきましては、引き続き需要動向に不透明感が強く、配当予想を現段階で合理的に算定することが困難であり、未定とさせていただきます。

今後、このような影響が合理的に算定可能となった段階で、速やかに開示するように努めます。

また、当該経営成績及び今後の経営環境を踏まえ、2023年4月より製品価格の一部改定を実施予定です。

※本資料に記載しております業績予想等の将来に関する記載内容については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上